

はじめに

わが国は、大きな地震がひんぱんに発生する、世界でも有数の地震大国です。美祢市もいつ、大きな地震災害に見舞われるかわかりません。地震から大切な命を守るため、地震に対する危険性を正しく理解し、一人一人が自分でできる地震対策を考えましょう。

この地震ハザードマップでは、市域に大きな影響を及ぼすと考えられる活断層帯、各地域における最大の震度予想(揺れやすさ)や大地震から身を守るための情報を掲載しました。

現在、住んでいる場所や活動する場所の情報を確認し、家庭や地域、職場などで地震の被害をできるだけ少なくするために活用していただきたいと考えています。

過去の地震災害では、住宅の倒壊や家具類の転倒により、多くの犠牲者が発生しています。

こうした教訓をふまえ、大地震から大切な命と財産を守るために、家具の配置を工夫したり、転倒防止対策を講じたり、住宅・建物の耐震化を進めるなど、今から備えを始めることが必要です。

地震ハザードマップとは

地震ハザードマップは、美祢市に大きな影響を及ぼすと想定される菊川断層による地震、どこでも起こりうる直下の地震、近い将来に発生が予測されている東南海・南海地震の3つの地震の予想震度を重ね合わせ、それぞれの地域で最大となる揺れやすさ(震度)を表したものです。したがって、実際に地震が発生した場合には、地震の発生のかたや狭い範囲での地盤の違いなどによっては、揺れはこれよりも強くなったり、弱くなったりすることがあります。

地震ハザードマップの活用方法

この地震ハザードマップを使って、次のようなことを確認し、日頃から「自らの安全は自らが守る」ための行動や対応をとることが地震被害を少なくすることにつながります。



自分の家の位置を確認しましょう。

自分の家や、良く行く場所が、どのくらいの揺れやすさ(震度)になるのか知っておきましょう。



近くの避難所とその周辺を確認しましょう。

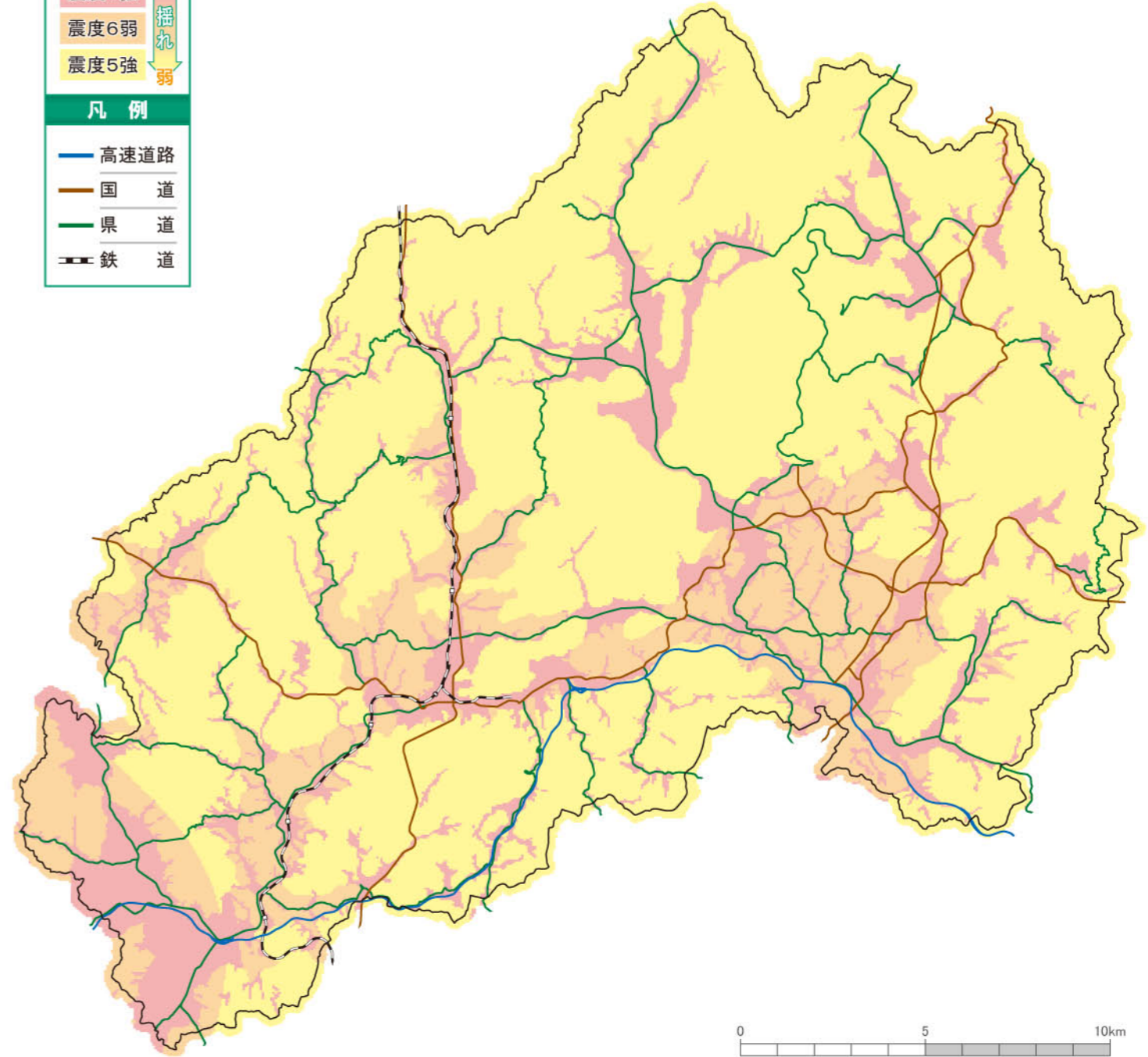
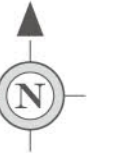
避難所も被害を受ける可能性があります。どこに避難所があり、そこはどんなところか知っておきましょう。



避難経路を確認しましょう。

近くの避難所までの避難経路を確認し、離れ離れになったときの集合場所や安否確認の方法などについて、家族や地域で話し合っておきましょう。

美祢市 揺れやすさマップ



揺れやすさマップの作成方法

このマップの作成にあたっては、おおよそ次のような手順で、震度(揺れの大きさ)を予測しています。



揺れやすさマップは、美祢市に大きな影響を及ぼす可能性のある「菊川断層による地震」、「東南海・南海地震」、「どこでも起こりうる直下の地震」の想定震度を重ね合わせ、最大となる震度を表示したものです。